

平成 16 年度 中四国地区赤十字関連施設・看護継続教育研修会

＜実践 臨床看護研究 ー研究計画から発表までー＞

目的：看護実践における課題を研究的に探求するプロセスを体験し、主体的に臨床看護研究を実践するための能力を養う。このことにより、施設内で、臨床看護研究の指導的な役割を果たす人材を育成し、看護の質の向上に寄与する。

目標：1. 主体的に臨床看護研究を実施するための基礎的知識を習得する。

- 1) 臨床看護研究の意義を学ぶ。
 - 2) 看護研究の基礎、まとめ方について理解する。
 - 3) 臨床看護研究における倫理について学ぶ。
 - 4) 質的研究方法の基礎について学ぶ
 - 5) 統計処理の基礎について学ぶ。
2. 臨床看護研究を実践・指導する能力を養う。
- 1) 研究計画書を作成し、論文・抄録をまとめる。
 - 2) 研究指導のあり方について考える。

対象：中四国地区の日本赤十字関連施設、日本赤十字広島看護大学の臨地実習施設の看護師 40 名。

- ・ 原則として臨床経験 5 年以上、看護研究発表(院内、地区その他)の経験がある。
- ・ 取り組もうとする研究課題をもち、本年度内に研究を実施しようとする意欲がある。
(申し込みと同時に、指定の書式で研究課題を提出していただきます)
- ・ 取り組もうとする研究課題については、本研修会以外で指導を受けることがない。
(複数の指導者の助言で、受講者に混乱を生じさせないためです)
- ・ 共同研究の場合は、一つの研究課題につき 2 名までとする。

ただし、受講希望者が定員を越えた場合は、主催者が受講者数を調整する。

日時：平成 16 年 7 月 26 日(月) 午前 10 時～午後 4 時 30 分
平成 16 年 7 月 27 日(火) 午前 9 時～午後 4 時 30 分
平成 16 年 7 月 28 日(水) 午前 9 時～午後 4 時 30 分
平成 16 年 7 月 29 日(木) 午前 9 時～午後 4 時 30 分
平成 17 年 2 月 26 日(土) 午前 9 時～午後 4 時 50 分

すべてに出席することが望ましいが、2 月の研修会は、他の共同研究者が代行してもよい。

場所：日本赤十字広島看護大学

研修費：23,000 円 (内訳 登録料 3,000 円, 受講料 20,000 円)

平成16年度 中四国地区赤十字関連施設・看護継続教育研修会 講義概要と日程

1. 講義概要

研修科目名	時間	講師	講義概要
臨床看護研究の意義	2	野口 眞弓 日本赤十字広島看護大学 教授	臨床看護における研究の必要性とその特徴を理解し、理論、研究、実践との関連について学ぶ。
看護研究の基礎	8	野村 美香 日本赤十字広島看護大学 助教授	看護研究の進め方、方法、倫理を理解し、研究計画書の作成に必要な基礎知識を学ぶ。また、論文のまとめ方と発表の仕方を学ぶ。
質的研究方法	4	谷井 康子 日本赤十字広島看護大学 教授	質的研究の前提、研究方法の特徴、研究の目標、データ収集と分析、質的研究の問題などを理解し、質的研究を行う為の基礎知識を学ぶ。
Excel によるデータ処理	8	小関 祐二 日本赤十字広島看護大学 助教授	看護研究をおこなうにあたり、必要な統計の基礎知識を Excel を操作しながら学ぶ。
演習	16	看護教員 日本赤十字広島看護大学	受講生の課題に沿って、研究計画書を作成する。また、実施した研究に応じた研究のまとめを行い、研究プロセスの実際を学ぶ。

2. 講義日程

	7 月				2月
	26日(月)	27日(火)	28日(水)	29日(木)	26日(土)
9:00～ 10:30	10:00～10:30* 開講式	看護研究の基礎② 看護研究の過程	Excel によるデータ 処理①	質的研究方法①	演習⑤
10:45～ 12:15	臨床看護研究の意義	看護研究の基礎③ 文献検索 論文のまとめ方	Excel によるデータ 処理②	質的研究方法②	演習⑥
13:15～ 14:45	看護研究の基礎① 看護研究の基本となる概念	演習②	Excel によるデータ 処理③	看護研究の基礎④ 発表の仕方	演習⑦ 発表会
15:00～ 16:30	演習①	演習③	Excel によるデータ 処理④	演習④	演習⑧ 発表会 16:30～16:50* 閉講式